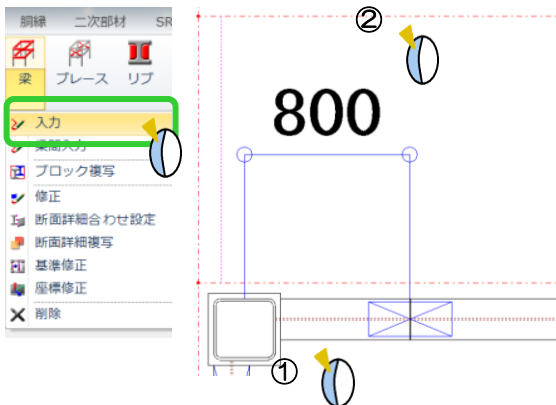


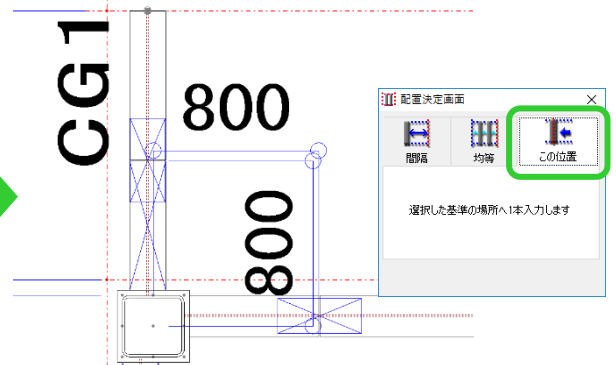
片持ち梁を入力したい！ 補助線を引いて入力できます。

片持ち梁の梁面または梁芯位置に【補助線】 - 【平行線】で補助線を引きます。

【梁】 - 【入力】で片持ち梁をクリックします。
片持ち梁が接続する①部材 1（柱）と
②部材 2（片持ち梁先端の通り）をクリックします。



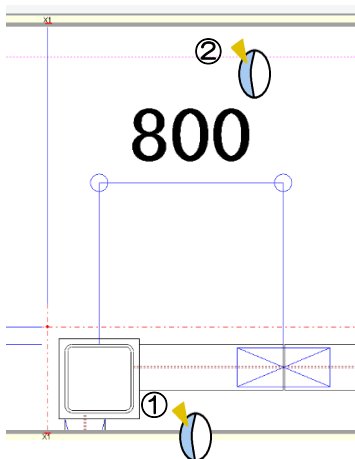
配置決定画面の【この位置】を選択して、
マウスを補助線に合わせてクリックします。



片持ち梁先端に通りが無い場合は、片持ち梁先端に補助線を引いて入力してください。

最寄りの通りラインや補助線から間隔を使って片持ち梁を入力することができます。

片持ち梁が接続する①部材 1（柱）と
②部材 2（片持ち梁先端の補助線）を
クリックします。



配置決定画面の【間隔】で本数『1』、基準間隔に
梁を移動したい数値を入力します。

通り（もしくは補助線など）の基準線を選択し、配置
したい方向にマウスを合わせてクリックします。

